

B-PRESS EVENT SCHEDULE

イベントスケジュール

6月～

2024年6月6日現在



Bunkamura



今後の状況により予定を変更する場合がございます。最新情報はホームページをご覧ください。

音楽

7/6[土] 15:30開演

横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ
渋谷⇄横浜<ブラームス・テクルス> Supported by IHI <第129回>

80歳を超えてますます円熟味を増す秋山和慶と、ショパン・コンクール第2位のガジェヴが登場！

指揮：秋山和慶 ピアノ：アレクサンダー・ガジェヴ
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37 ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 作品98
特別協賛：株式会社IHI
S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600

[webサイト](#)

7/14[日] 15:00開演

Bunkamura
オーチャードホール

Pianos' Conversation 2024 “ハウ・メニー・ハンズ?!”

ピアノ3台×8本の手による圧巻のピアノ・ワールド！人気デュオ、再びオーチャードホールに集結

出演：レ・フレール(Les Frères)：斎藤守也&斎藤圭土 アンセツシス(un sept six)：山中惇史&高橋優介
斎藤圭土：Boogie Back to YOKOSUKA
大野雄二：ルパン三世のテーマ
K.パデルツ/G.ザネリ/H.ジマー：映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』より「彼こそが海賊」
A.メンケン：映画『アラジン』より「フレンド・ライク・ミー」
J.P.ラモー：きらきら星 他
協賛：日本信号株式会社／株式会社西原衛生工業所
S=¥7,500 A=¥5,700 B=¥4,000

[webサイト](#)

11/3[日・祝] 15:30開演

横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2024-2025 東横シリーズ
渋谷⇄横浜<Dance Dance !> 第130回

新シリーズ開幕！キンボー・イシイ&人気ピアニスト福間洸太郎がN響とお届けする情熱の舞踏

指揮：キンボー・イシイ ピアノ：福間洸太郎
ウェーバー(ベルリオーズ編)：舞踏への勧誘 作品65
ショパン：ポーランドの歌による幻想曲 作品13
リスト：死の舞踏 S.126
ビゼー：「カルメン」組曲(キンボー・イシイ版)

[シリーズ券]S=¥31,200 A=¥26,800 B=¥21,600 C=¥14,400 シリーズ券：6/22[土]～8/12[月・休]一般発売
[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 1回券：9/7[土]一般発売

[webサイト](#)

12/13[金]～15[日]

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画
ORCHARD PRODUCE 2024
宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO 2024

昨年大好評を得た室内楽フェスティバルが今年も開催決定。さらに豪華なメンバーが集まりここでしか聴けないアンサンブルをお届け！

チェロ：宮田大、辻本玲 ヴィオラ：横溝耕一、鈴木康浩
ヴァイオリン：三浦文彰、郷古廉、木嶋真優 ピアノ：沼沢淑音 他
※詳細は決定次第、ホームページ等で発表します。

[webサイト](#)

[ウェブサイト](#) [webサイト](#) [webサイト](#) [webサイト](#)

演劇

[webサイト](#)

演劇

9/10[火]～29[日]

世田谷パブリックシアター

Bunkamura Production 2024
DISCOVER WORLD THEATRE vol.14
『A Number—数』『What If If Only—もしも もしせめて』

英国を代表する劇作家キャリル・チャーチルの話題作をジョナサン・マンビィ演出で2作品連続上演決定！

作：キャリル・チャーチル 翻訳：広田敦郎 演出：ジョナサン・マンビィ 美術・衣裳：ポール・ウィルス

出演：『A Number—数』
堤真一、瀬戸康史
『What If If Only—もしも もしせめて』
大東駿介、浅野和之、
ポピエルマレック健太郎・涌澤昊生(Wキャスト)

S=¥11,000 A=¥9,000 8/4[日]一般発売

webサイト

NEW!
10/5[土]～27[日]

THEATER MILANO-Za
(東急歌舞伎町タワー 6F)

Bunkamura Production 2024
『台風23号』

森田剛×間宮祥太郎ダブル主演!赤堀雅秋の最新作に豪華俳優陣が挑む！

作・演出：赤堀雅秋
出演：森田剛、間宮祥太郎、木村多江、藤井隆、伊原六花、駒木根隆介、赤堀雅秋、秋山菜津子、佐藤B作

S=¥12,000 A=¥9,500 U23(23歳以下当日引換券)=¥5,000 8/24[土]一般発売

○=収録日 ★=鑑賞サポート(字幕タブレット貸出)

webサイト

2024年度レッスン期間
4月～2025.3月

Bunkamura館内 他

COCOON PRODUCTION
コクーンアクターズスタジオ

シアターコクーンがつくる演劇の学び場。受講生以外も参加できる特別ワークショップも実施！

主任を務める松尾スズキをはじめとした常任講師による通常レッスンの他に、多彩なジャンルの豪華なゲスト講師を迎えた特別ワークショップも開催！

主任：松尾スズキ 演技基礎：杉原邦生、オクイシュージ、ノゾエ征爾
日本舞踊・所作：藤間貴雅 ダンス：振付稼業air:man 発声・歌唱：蔵田みどり
ゲスト講師：井上芳雄、岩崎う大、鶴山仁、大根仁、黒田育世、茂山逸平、友枝雄人、JAE(ジャパンアクションエンタープライズ)

〈見学チケット〉6/21(金)14:00～17:00 講師：友枝雄人
7/11(木)18:00～21:00 講師：鶴山仁
7/18(木)18:00～21:00 講師：鶴山仁
全席自由=¥1,300(各回)

webサイト

ミュージカル

7/3[水]～21[日]

東急シアターオーブ
(渋谷ヒカリエ11F)

ブロードウェイ・ミュージカル
『天使にラブ・ソングを…(シスター・アクト)』

あの大人気コメディ映画のミュージカル版がやってくる！

オリジナルプロデュース：ウーピー・ゴールドバーグ 作曲：アラン・メンケン 出演：来日カンパニー

生演奏・英語上演・日本語字幕あり
特別協賛：株式会社IHI

S=¥14,500 A=¥12,000 B=¥9,000 C=¥7,000
U25チケット=¥6,000
※U25チケットは観劇当日25歳以下対象(当日指定席引換/要身分証明書/前売のみ販売)

★=貸切

webサイト

伝統芸能

6/8[土]

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

定期能六月—宝生流—

重厚ながら優美な謡が特徴の宝生流による能と大蔵流・山本東次郎家による狂言を上演

<第一部>狂言「舟船」山本東次郎 能「玉井」宝生和英
<第二部>狂言「鬼瓦」山本東次郎 能「籠太鼓」武田孝史
解説：金子直樹(両部とも)

S(正面)=¥10,000 A(脇正面)=¥8,000 B(中正面)=¥6,000 学生(座敷・自由)=¥4,000
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

webサイト

伝統芸能

7/6[土] 12:30開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	定期能七月－喜多流－
薄幸の身に落ちぶれながらも風流心を失わぬ主人公を人間国宝・友枝昭世が演じる能「弱法師」		
解説:金子敬一郎 能「弱法師」友枝昭世		
S(正面)=¥12,000 A(脇正面)=¥10,000 B(中正面)=¥8,000		
webサイト		
7/26[金] 18:30開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	『渋谷能』第一夜 観世流「自然居士」
人買いに連れ去られた子を身を挺して救おうとする自然居士の揺るぎない正義感を描く作品		
能「自然居士」観世淳夫(観世流) 解説:金子直樹		
<通し券> S(正面)=¥25,200 A(脇正面)=¥21,600 B(中正面)=¥18,000 <1回券> S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生席(座敷・自由)=¥3,500 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。		
webサイト		
8/3[土] 13:00開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	野村万作監修WORKSHOP 狂言ノススメ その二十三
出演者による解説・ワークショップと、小舞と狂言二曲を上演する人気企画		
解説・ワークショップ:内藤連 小舞「七つ子」内藤連 狂言「宗論」中村修一、飯田豪、福田成生 狂言「咲嘩」深田博治、岡聡史、内藤連 指定席(正面)=¥5,000 自由席(脇正面・中正面)=¥3,500 学生(自由席)=¥2,000 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。		
webサイト		
9/6[金] 18:30開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	『渋谷能』第二夜 金春流「融 笏ノ舞」
在りし日の姿で現れた源融の霊は、月光のもと過去の栄華を語り優雅に舞い、昔を懐かしく思い出す		
能「融 笏ノ舞」本田芳樹(金春流) 解説:金子直樹		
<通し券> S(正面)=¥25,200 A(脇正面)=¥21,600 B(中正面)=¥18,000 <1回券> S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生席(座敷・自由)=¥3,500 1回券:7/6[土]一般発売 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。		
webサイト		
NEW! 9/23[月・休] 第一部 13:00開演／第二部 16:30開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	定期能九月－観世流－
能楽シテ方五流最大の流派である観世流による能と和泉流野村万作家による狂言の公演を開催！		
<第一部>仕舞「玉之段」観世三郎太 仕舞「鶴之段」関根知孝 狂言「茶壺」野村太郎 能「歌占」関根祥丸 <第二部>仕舞「富士太鼓」高梨良一 仕舞「融」関根祥丸 狂言「内沙汰」野村太郎 能「葛城 大和舞」上田公威 解説:村上湛(両部とも)		
S(正面)=¥10,000 A(脇正面)=¥8,000 B(中正面)=¥6,000 学生(座敷・自由)=¥4,000 6/21[金]一般発売 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。		
webサイト		
10/14[月・祝] 14:00開演	セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F)	能の魅力を知る 鬼さまざま－紅葉狩－
紅葉狩の宴を開く女は夜に鬼女と化して現れるが、平維茂は死闘を繰り広げ鬼を討ち果たす		
解説:高橋悠介 狂言「朝比奈」山本泰太郎 能「紅葉狩」友枝雄人		
S(正面)=¥7,500 A(脇正面)=¥6,500 B(中正面)=¥5,500 学生(座敷・自由)=¥3,500 7/14[日]一般発売 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。		
webサイト		

■ 曲目・演目・曲順・出演者・発売日等に一部変更のある場合がございます。■ 未就学児入場不可(美術・一覧覧会を除く) ■ 表示価格は全て消費税込みの金額です。
■ 発売日の表記のないものは現在販売中です。なお、現在販売中の公演に関してはすでに完売している場合がございます。

伝統芸能

11/29[金] 18:30開演 セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F) 『渋谷能』第三夜 金剛流「求塚」

二人の男に求婚されたが決断できず命を絶った乙女は、地獄で業火に焼かれ旅僧に救いを求める

能「求塚」金剛龍謹(金剛流)
解説:金子直樹

〈通し券〉S(正面)=¥25,200 A(脇正面)=¥21,600 B(中正面)=¥18,000
〈1回券〉S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生席(座敷・自由)=¥3,500 1回券:9/29[日]一般発売
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

[ウェブサイト](#)

2025. 3/7[金] 18:30開演 セルリアンタワー能楽堂 (セルリアンタワー B2F) 『渋谷能』第四夜 千秋楽

シテ方五流の仕舞・舞囃子と、大蔵流・茂山千三郎出演の狂言が揃う千秋楽公演！

仕舞・舞囃子 大蔵流狂言(茂山千三郎) クロージングトーク
解説:金子直樹

〈通し券〉S(正面)=¥25,200 A(脇正面)=¥21,600 B(中正面)=¥18,000
〈1回券〉S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生席(座敷・自由)=¥3,500 1回券:2025.1/7[火]一般発売
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

[ウェブサイト](#)

美術 — 展覧会

7/20[土]～9/1[日] 二子玉川ライズ スタジオ & ホール 鈴木康広展 ただ今、発見しています。

観客とともに「発見」する、ひらかれた現代アート

身の周りに存在する何気ないものごとに注目し、小さな気付きを独自の視点で捉えなおし作品を制作するアーティスト・鈴木康広(1979年～)。そのユーモラスな作品は、置かれるロケーションの変化、あるいは鑑賞者の視点や発見がスパイスとなって、その時々で新たな表情を見せてくれる。本展は、代表作である《まばたきの葉》や《空気の人》をはじめ、鈴木康広の繊細な視点と斬新な発想にもとづく「見立て」(＝あるものを見て他の何かを連想し、新たな視点で捉えなおすこと)から生まれた作品たちに出会うことができる展覧会。また、夏休みの工作や自由研究のヒントとなるワークショップも多数実施予定。現在進行形で生まれ続ける「発見」を楽しめる、観客とともに「発見」するひらかれた現代アート展。文化と自然にあふれるヒラメキの場所・二子玉川の地からザ・ミュージアムがおくる。

一般=¥1,000(¥800) 大学・高校・中学生=¥700 小学生=¥500 ※()内は前売 前売券:6/6[木]発売 当日券:7/20[土]発売
※ 大学・高校・中学生、小学生は当日券のみの取扱い。(前売券の販売はございません)
※ 学生券をお求めの場合は、学生証のご提示をお願いします。(小学生は除く)
※ 障がい者手帳のご提示でご本人様とお付添いの方1名様は半額となります。当日窓口にてご購入ください。 ※未就学児は入場無料。
開場時間=10:00～19:00 ※7/22(月)～25(木)は12:00～19:00 ※毎週土曜日は10:00～20:00
※最終入場は各開場の30分前まで
※本展覧会は【全日程日時予約制】です。

[ウェブサイト](#)

12/3[火]～2025.1/19[日] 予定 ヒカリエホール (渋谷ヒカリエ9F) グラン・パレ・イマーシブ 永遠のミュシャ(仮称)

2024 年 12 月に渋谷・ヒカリエホールにて開催決定

世界中のアートファンから注目を集めているグラン・パレ・イマーシブとミュシャ財団が、パリで2023年に開催したイマーシブ展覧会『Eternal Mucha』を日本向けにアレンジし、偉大な芸術家ミュシャが生涯にわたり創作した傑作の数々を、高解像度のプロジェクションを通してイマーシブならではの空間で堪能いただく新感覚の没入体験型展覧会。
※詳細は決定次第、ホームページ等で発表します。

[ウェブサイト](#)

美術 — ギャラリー

前半:5/18[土]～28[火] 後半:6/1[土]～16[日] Bunkamura Gallery 8/ (渋谷ヒカリエ8F) 1st Anniversary Bunkamura Gallery Selection 2024

カルチャーの発信地“渋谷”で感性を培ったスタッフが、今紹介したいアーティスト

渋谷ヒカリエに移転し、ちょうど1年。記念すべきこの時期に開催されるのは、ギャラリースタッフが選りすぐりのアーティストをご紹介します本展。平面から立体まで、技法も素材もさまざまな作家11名のバラエティ豊かな作品群となる。新たな環境で新しい刺激を受けたスタッフたちの、新たなセレクションをお届けする。

【出展作家】
前半:新埜康平、北林加奈子、小山敦子、津守秀憲、山崎拓巳
後半:浅野真一、梅原義幸、岡崎実央、住吉明子、永井天陽、フルフォード素馨
入場無料 営業時間=11:00～20:00

[ウェブサイト](#)

美術 — ギャラリー

6/20[木]～30[日]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

アーティストの絵本展

大人のセンスを刺激する アート絵本の世界

日頃「色」や「形」で表現をするアーティストがそこに自らの「言葉」を添えてつくった絵本をご紹介します本展。絵本原画や関連作品の他、展覧会を記念した絵本セットも販売する。いつもの絵画とは一味違う展示に、子供のように解放した心でお楽しみいただきたい。

【出展作家】大場咲子、呉亜沙、サイトウノリコ、佐藤文音、成田朱希、見崎彰広、山中現

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[webサイト](#)

7/5[金]～15[月・祝]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

藪内佐斗司 —やまとぢから—

叡智と活力から来る、脈々と引き継がれてきた日本人の底力

「せんとくん」を生み出したことで知られる、日本を代表する彫刻家・藪内佐斗司。本展は太陽をモチーフとした新作ブロンズを始めとする、近年制作された木彫・ブロンズ作品を展覧販売。会場一面にお出迎えるユーモアとパワー溢れる童子たちをお楽しみいただける。

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[webサイト](#)

7/20[土]～8/5[月]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

富田菜摘展WONDER CIRCUS

捨てられるはずだったモノたちが、生き生きとした動物たちに蘇る

使われなくなった日用品や家電などの廃材を用いて立体作品を制作し、多方面から注目を集める現代アーティスト富田菜摘。サーカスをテーマにした賑やかな空間に多様な生きものたちが登場する。

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[webサイト](#)NEW!
8/10[土]～26[月]Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

永井博展

80年代一、シティ・ポップ流れるトロピカルビュー

音楽やファッションシーンのみならず、海外からの評価も高い日本を代表するイラストレーター永井博。本展では新作原画を中心に展覧販売する。プールサイド、ヤシの木、アメ車、そして夏の日差しと空の眩い青さに酔いしれていただきたい。

入場無料 営業時間=11:00～20:00

NEW!
8/30[金]～9/9[月]Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)Bunkamuraオフィシャルサプライヤースペシャル
BiG-i×Bunkamura アートプロジェクト 第1回 受賞・入選作品展

Straight from the Heart —こころのままに—

Bunkamuraが国際障害者交流センター ビッグ・アイの連携と協力のもと始動した『BiG-i×Bunkamura アートプロジェクト』。本展では、1,419 点の国内外応募作品の中から、各界で活躍する審査員により選出された、強く、美しいエネルギーを放つ81点をご紹介します。

入場無料 営業時間=11:00～20:00 ※8/30(金)は12:00OPEN

[webサイト](#)

映 画

4/26[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

悪は存在しない

濱口竜介監督の長編最新作 第80回ヴェネチア国際映画祭 銀獅子賞(審査員グランプリ)受賞

『ドライブ・マイ・カー』の監督・濱口竜介×音楽・石橋英子による共同企画。ライブパフォーマンスの為の映像として始まったプロジェクトが、106分の長編に結実した。本作の銀獅子賞受賞により濱口監督は、黒澤明監督以来2人目の、米国アカデミー賞と世界三大国際映画祭の全てで主要賞受賞を果たした日本人監督となった。

監督:濱口竜介 音楽:石橋英子 出演:大美賀均、西川玲、小坂竜士、渋谷采郁

2023年/日本/ 106分 配給:Incline

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[webサイト](#)

映画

5/24[金]～6/20[木]
特集上映Bunkamura・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

暮らしの思想 佐藤真 RETROSPECTIVE

アート、パレスチナ、記憶、そして——49歳の若さで突然この世を去った稀代のドキュメンタリー作家が見つめた彼方

革新的手法と映画哲学によって数々の傑作を世に残したドキュメンタリー作家、佐藤真。ありきたりの「日常」を撮り、その中に潜むもうひとつの世界への入り口を探し、言葉にからめとられる前の世界の感触を伝えた。なお多くの人たちに影響を与え続ける佐藤の作品群を一挙上映。

上映作品：『まひるのほし 4K』『花子 4K』『エドワード・サイード OUT OF PLACE 4K』『阿賀に生きる』『阿賀の記憶 2K』『SELF AND OTHERS 2K』
配給：ALFAZBET、パラブラ

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[webサイト](#)

5/31[金]よりロードショー

Bunkamura・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

美しき仕事 4Kレストア版

ヴェンダースやジャームツシュも愛するクレール・ドゥニ監督による“いま誰もが口を揃えて語る”名作、日本初劇場公開！

フランスが誇る孤高の監督クレール・ドゥニが99年に発表した幻の傑作。『ムーンライト』バリー・ジェンキンス、『aftersun / アフターサン』シャーロット・ウェルズら気鋭作家も本作の影響を公言。目が眩むほどに青いアフリカの海岸を背景に、外人部隊とそれを率いる指揮官の訓練の日々を、エネルギッシュな身体性を交えて描く。

監督：クレール・ドゥニ 出演：ドニ・ラヴァン、グレゴワール・コラン、ミシェル・シュポール、ニコラ・デュヴォンシェル
1999年／フランス／93分 提供：JAIHO 配給：グッチーズ・フリースクール

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[webサイト](#)

6/21[金]よりロードショー

Bunkamura・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)ホールドオーバース
置いてけぼりのホリディ

第96回アカデミー賞で作品賞含む5部門ノミネート アレクサンダー・ペイン監督×ポール・ジアマッティ 『サイドウェイ』の名タッグ再び

舞台は1970年、ニューイングランドにあるバートン校。誰もが浮かれるクリスマスにそれぞれの事情で寮に残ることとなった教師・料理長・生徒の3人が、誰もいない学校での自由気ままな生活の中、ちょっとした冒険や災難を通じて小さな繋がりを築いていく様を描き出す、温かくユーモアにも溢れた傑作。

監督：アレクサンダー・ペイン 出演：ポール・ジアマッティ、ダヴィアイン・ジョイ・ランドルフ、ドミニク・セッサ
2023年／アメリカ／133分 配給：ピターズ・エンド、ユニバーサル映画

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[webサイト](#)

6/21[金]よりロードショー

Bunkamura・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

ONE LIFE 奇跡が繋いだ6000の命

第二次世界大戦前夜、669人の子供たちを救った男 ニコラス・ウィントンの愛情と苦悩を描いた感動の実話

アカデミー賞に2度輝いた世界の名優アンソニー・ホプキンスが“英国のシンドラ”とも呼ばれた男に扮し、結果的に6000の命に繋がった活動と子供たちとの50年後の再会を描く。あってはならない戦争が再び始まり、現在も続いているこの時代だからこそ贈る、人間の温かな心と無償の愛が生み出した希望の物語。

監督：ジェームズ・ホーズ
出演：アンソニー・ホプキンス、ジョニー・フリン、レナ・オリン、ロモラ・ガラヒ、アレックス・シャープ、マルト・ケラー、ジョナサン・ブライス、ヘレナ・ボナム＝カーター
2023年／イギリス／109分 原題：ONE LIFE 提供：木下グループ 配給：キノフィルムズ

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[webサイト](#)

7/12[金]よりロードショー

Bunkamura・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

クレオの夏休み

天才少女の切ない名演に全世界が涙——『燃ゆる女の肖像』『秘密の森の、その向こう』製作のLilies Filmsが贈る温かな一作

父親とパリで暮らす6歳のクレオは、アフリカの島国へ突如帰国した大好きな乳母^{ナニー}グロリアのもとへ、ひとり海を渡り旅に出る——。血のつながりを超えた深い愛の絆と、少女にとってすべてが新鮮なひと夏の旅の体験、その小さな成長の一步を、アニメーションを交えた映像で瑞々しく描き出す。

監督：マリー・アマシュケリ
出演：ルイーゼ・モーロワ＝バンザニ、イルサ・モレノ・ゼーゴ
2023年／フランス／83分 原題：Âma Gloria 配給：トランスフォーマー

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[webサイト](#)

映画

7/19[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

墓泥棒と失われた女神

第76回カンヌ国際映画祭コンペティション部門 正式出品 スコセッシ、ポン・ジュノらが惚れ込んだ『幸福なラザロ』監督最新作

フェリーニ、ヴィスコンティなどの豊かなイタリア映画史の遺伝子を継ぎながら、革新的な作品を発表し続けるアリーチェ・ロルヴァケル監督最新作は、風変わりでロマンチックな幻想譚。埋葬品を売りさばいて日銭を稼ぐアーサーたちは、ある女神像を発見したことで闇のアート市場を巻き込む大騒動に発展する……。

監督：アリーチェ・ロルヴァケル 出演：ジョシュ・オコナー、イザベラ・ロッセリーニ、アルバ・ロルヴァケル、カロール・ドゥアルテ、ヴィンチェンツォ・ネモラート
2023年／イタリア・フランス・スイス／131分 原題：La Chimera 配給：ビターズ・エンド

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[ウェブサイト](#)NEW!
8/2[金]より限定上映Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)能登半島地震 輪島支援 特別上映
幻の光

能登の雄大な自然を背景に、ひとりの女性の喪失と再生を描く 是枝裕和監督の長編デビュー作にしてヴェネチア国際映画祭受賞作

芥川賞作家・宮本輝の同名小説が原作。1995年、石川県輪島市を舞台に、「生と死」「喪失と再生」というテーマを是枝裕和監督が陰影深い映像に昇華させて撮りあげ、国内でも連日満席となった本作を、29年の歳月を経てデジタルリマスター。収益から諸経費を除いた全額が輪島市に届けられるチャリティ上映となる。

監督：是枝裕和 出演：江角マキコ、浅野忠信、柏山剛毅、渡辺奈臣、吉野紗香、木内みどり、大杉漣、桜むつ子、赤井英和、市田ひろみ、寺田農、内藤剛志、柄本明
1995年／日本／110分 配給：テレビマンユニオン

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[ウェブサイト](#)

8/9[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)ザジフィルムズ35周年記念作品
夜の外側 イタリアを震撼させた55日間

第75回カンヌ国際映画祭カンヌ・プレミア部門出品 国家を揺るがした大事件を基にした巨匠マルコ・ベロッキオによる一大巨編

“鉛の時代”と言われていたイタリアで、1978年3月のある朝、元首相・キリスト教民主党党首のアルド・モーロが、極左武装グループ「赤い旅団」に襲われ誘拐された……。その大事件の裏で動いていた壮大な人間模様を、事件に関わる人々の視点から史実にフィクションを織り交ぜてフレスコ画のごとく描いた340分もの大傑作。

監督：マルコ・ベロッキオ 出演：ファブリツィオ・ジフーニ、マルゲリータ・ブイ、トニ・セルヴィッロ、ファウスト・ルッソ・アレジ、ダニエーラ・マッラ
2022年／イタリア／340分 原題：Esterno notte 配給：ザジフィルムズ

料金未定

[ウェブサイト](#)

8/23[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)セテラ・インターナショナル創立35周年記念作品
至福のレストラン／三つ星トロワグロ

94歳、ドキュメンタリーの巨匠フレデリック・ワイズマン監督最新作 55年間ミシュラン三つ星に輝くフレンチレストランの驚異の秘密

これまでアート分野から行政・福祉分野まであらゆる業界を見つめてきた巨匠ワイズマンが新たに誘うのは、世界的美食家たちが生涯に一度は訪れたいと夢見る〈トロワグロ〉での、極上のレストラン体験とその舞台裏……。第58回全米映画批評家協会賞ノンフィクション映画賞を始め、数々のドキュメンタリー映画賞を独占している。

監督：フレデリック・ワイズマン 出演：ミッシェル・トロワグロ、セザール・トロワグロ、レオ・トロワグロ、マリー＝ピエール・トロワグロ、トロワグロで働くスタッフ 他
2023年／アメリカ／240分 原題：MENUS-PLAISIRS LES TROISGRS 配給：セテラ・インターナショナル

料金＝¥2,800均一 ※特別興行のためサービスデー、その他各種割引は適用外

[ウェブサイト](#)

9/27[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)せいこはん
西湖畔に生きる

人気中国俳優ウー・レイ主演！『春江水暖～しゅんこうすいだん』グー・シャオガン監督が織りなす“山水映画”第二弾

世界遺産であり、最高峰の中国茶の生産地としても有名な西湖、そのほとりに暮らす母と息子の物語。『花様年華』『陰陽師』の音楽を手掛けた梅林茂による楽曲とともに、天上から地獄へ、縦に降下上昇するような、大胆で新しい映像表現で描きだす。本国でも大ヒット記録中の話題作、日本公開決定。

監督：グー・シャオガン 出演：ウー・レイ、ジャン・チンチン、チェン・ジエンピン、ワン・ジアジア
2023年／中国／118分 原題：草木人間 配給：ムヴィオラ

一般＝¥1,900 学生＝¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア＝¥1,200 小・中・高校生＝¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日＝¥1,200

[ウェブサイト](#)

イベント

7/31[水] 23:59まで配信中

Bunkamura STREAMING
オンデマンド

スペシャルトーク「MET って何?～文化発信地・NYの舞台裏～」

メトロポリタン美術館での貴重な経験談や文化・芸術のPRについて語った、一夜限りのトークイベントを映像で!

出演:高瀬直美(元メトロポリタン美術館広報担当) 司会進行:秀島史香
収録日:2023/8/9(水) ※無料でご視聴いただけます。

[webサイト](#)

文学

6/14[金] 18:30開演

京都新聞文化ホール

Bunkamuraドゥマゴサロン 文学カフェ with THE KYOTO
源氏物語のはじまり、そしてミライへ

京都で初開催。作家・山崎ナオコ×石山寺座主・鷺尾龍華が「源氏物語」を語る

1000年の時を超えて愛され続けてきた「源氏物語」が生み出された時代背景から、描かれている女性たちの生き方、そして現代ならではの読み解き方までを、作品と縁の深い京都の地で語り合う特別編。

出演:山崎ナオコ、鷺尾龍華
全席自由=¥1,500

[webサイト](#)

8/31[土] 23:59まで配信中

Bunkamura STREAMING
オンデマンド

第33回Bunkamuraドゥマゴ文学賞
受賞記念対談

選考委員と受賞者による、ここでしか聞けない受賞記念対談

選考委員:俵万智氏 受賞者:山崎ナオコ氏 受賞作:『ミライの源氏物語』(2023年3月 淡交社刊)
収録日:2023/11/10(金) ※無料でご視聴いただけます。

[webサイト](#)

メタバース

6/30[日] まで公開中

Bunkamuraメタバース
Gallery

小樽芸術村デジタルアーカイブ 迫力の浮世絵展

小樽芸術村が所蔵する浮世絵コレクションを紹介する「小樽芸術村デジタルアーカイブ 迫力の浮世絵展」

20世紀初頭に建造された歴史ある建築物5棟4館からなる美術館施設として、国内外の優れた美術品・工芸品を収集、展示している小樽芸術村。本企画展では、小樽芸術村が所蔵する浮世絵コレクションの中から三枚続きなどのパノラミックな浮世絵を中心に紹介。美人画・風景画・妖怪画をそれぞれの作品の雰囲気に合わせてメタバース空間で鑑賞できる。さらに、アバターで作品そのものの中に入り込んだような体験を提供する、没入型のメタバースおぼけ屋敷をご用意。

[webサイト](#)

6/30[日] まで公開中

Bunkamuraメタバース
Gallery

Bunkamura35周年企画ポスター展
「Bunkamuraオペラの軌跡～これまで、そしてこれから～」

ご好評につき再開催決定! Bunkamuraが誇る数々の傑作オペラ公演の貴重な資料を一挙公開

本企画展では、これまでに開催されたオペラ公演のポスターおよび関連写真・映像を通してBunkamuraとオペラのあゆみを振り返るとともに、2024年2月に上演した『オペラ《魔笛》』の出演者やクリエイティブスタッフのコメント、衣裳写真をご覧いただける特別展示を好評により再開催。

[webサイト](#)

発行:株式会社東急文化村
[お問合せフォーム](#)
TEL 03-3477-9111(代表)